



絆が深まった5月～修学旅行・遠足を通して～

5月29日～31日にかけて2年生は沖縄県へ修学旅行に出発しました。沖縄の歴史や自然・文化、そして沖縄の人々の優しい心に触れ、多くの学びや一生心に残る仲間とのたくさんの楽しい思い出ができました。沖縄県の言葉で「命ぬちどう宝」(命こそ宝)という言葉があります。81年前の戦禍の中、生きてくても生き抜くことができなかつた人々の未来を、私たちは今生きています。平和祈念資料館での語り部の方のお話や、摩文仁の丘、そして平和の礎で感じた「平和の尊さ」そして「命の大切さ」をこれからも心に刻んで欲しいと思います。

また、5月29日に1年生は淡路島のイングランドの丘へ、3年生は大阪のユニバーサルスタジオジャパンへ遠足に行ってきました。1年生にとっては中学校生活で最初の、3年生にとっては最後の遠足となりました。学年の先生方が撮影した写真には、仲間と共に思いっきり楽しむ姿、そしてはじける笑顔が鮮やかに写っていました。あるクラスの学級通信に掲載されていた生徒の感想には「このクラスで遠足に行けてよかった。」とありました。

沖縄、淡路、大阪とそれぞれ行き先は異なりましたが、生徒たちの笑顔に変わりはありません。「どこに行くか」も大切ですが、それ以上に「誰と行くか」が大切なことだと改めて感じました。



修学旅行(2年生)



遠足(3年生)



遠足(1年生)

